

会報 鳥取

第40号

2026年1月



波しぐれ三度笠 写真提供:琴浦町役場様

目次	表紙 新年のご挨拶（連合会会長） 新年のご挨拶（鳥取労働局長） 新年のご挨拶（鳥取県商工労働部長） 理事長・会長の抱負 事業実施状況	1 2 3 4 5～6 7～11	高齢者活躍人材確保育成事業実施状況 シルバー人材センターの紹介 会員のひろば（琴浦町SC、三朝町SC） 趣味のひととき（米子広域SC、北栄町SC） 会員名簿・あとがき（裏表紙）	12～15 16～19 20～21 22～23 24
----	---	---------------------------------	--	--

新年のご挨拶



公益社団法人
鳥取県シルバー人材センター連合会

会長 有馬 均



新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は夏前からの猛暑日が特に多く過去最多を記録いたしました。また降雨による災害が各地で発生しました。本年は災害のない穏やかな年であることを願っております。

一昨年十月には鳥取県で初めての総理大臣が誕生しましたが総理大臣となつた石破茂氏は昨年の十月一年余りで退陣しました。石破茂「らしさ」を發揮し、地方創生を実のあるものにしていただきかつたと思います。

また昨年十月には鳥取県の最低賃金は時給千円を超える三十円となりました。これに伴い各センターは配分について見直しをされたと思い

ます。本年は一部のセンターを除いて、いわゆるフリーランス法新法の施行に伴い新たな契約方法へ移行するセンターがあります。事務量も増加しますが万全を期していただきますようお願いいたします。

本年もシルバー事業を推進するにあたつては「会員の拡大」を重点に運営していただきますようお願い申し上げます。

終わりに本年が皆様にとって希望に満ちた年でありますことを祈念して新年のあいさついたします。

第14期 公益社団法人鳥取県シルバー人材センター連合会理事及び監事名簿

(任期：令和7年6月20日から令和9年度定時総会まで)

役職名	氏名 (敬称略)	所属
代表理事	有馬 均	公益社団法人南部広域シルバー人材センター理事長
代表理事	田民 義和	公益社団法人倉吉市シルバー人材センター理事長
代表理事	谷口 辰夫	公益社団法人智頭町シルバー人材センター理事長
理事	菅原 朗	外部理事
理事	木下 晴正	一般社団法人八頭町シルバー人材センター理事長
理事	米村 繩治	公益社団法人湯梨浜町シルバー人材センター理事長
理事	谷尾 良	公益社団法人大山町シルバー人材センター理事長
常務理事	安田 秀樹	公益社団法人鳥取県シルバー人材センター連合会事務局長
監事	日置 勝彦	公益社団法人北栄町シルバー人材センター理事長
監事	玉木都我雄	外部監事(公益社団法人米子広域シルバー人材センター会員)

新年のご挨拶



鳥取労働局長 山 下 祯 博

新年あけましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、心穏やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

少子高齢化の急速な進展に伴い、労働力人口が減少している中、経済社会の活力を維持していくためには、高年齢者の方々が健康で意欲と能力に応じて年齢にかかわりなく働き続けることのできる「生涯現役社会」を実現する取り組みがますます重要となっております。

ハローワークで仕事をさがしている方の約三割が六十歳以上となっている状況の中、鳥取労働局におきましては、県内のハローワークと労働基準監督署、労働局とが一体となり、高年齢者の方が活躍し働きやすい環境の整備に努めて

まいります。

とりわけ、高年齢者雇用対策について、高齢者雇用安定法により定められている七十歳までの就業確保措置の努力義務の実施に向けた周知を行うとともに、六十五歳までの雇用確保措置が全ての企業において確実に実施されるようシルバー人材センター事業が一層、展開されることを期待しております。

「人生一〇〇年時代」と言われる中で、就業を通じた高年齢者の生きがいや居場所づくりは、今後ますます重要になってくると思いますが、シルバー人材センターの果たす役割もますます大きくなつくることが見込まれます。

「自主・自立・共働・共助」の理念に基づく、シルバー人材センター事業が一層、展開されることを期待しております。

最後になりますが、シルバー人材センターの益々のご発展と会員の皆様方のご健勝とご活躍を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

業機会の確保を積極的に取り組むことにより、



多くの高年齢者の方々が地域社会の支えとして活躍できる場の創出にご尽力いただいているところです。

新年のご挨拶



鳥取県商工労働部長 池田一彦

シルバー人材センター会員の皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より地域社会を支える様々な活動に御尽力いただきしておりますことに対し、厚くお礼申し上げます。

二〇二五年大阪・関西万博は、二、五〇〇万人を超える来場者で賑わい大きな注目を集めました。本県が出展した関西パビリオン内の「鳥取県ゾーン」は、国内外から本県人口を上回る五十八万人が来場し、広く魅力を発信することができました。また、万博会場における産業技術・製品展示やパビリオンの建設等に県内企業が製造した製品が採用されたことでその技術が注目され、今後の事業拡大や新たな産業振興の

防に十分御留意いただき、安全第一に活動していただきますようお願い申し上げます。

シルバー人材センター会員の皆様の培つてこられた豊富な知識や経験は、まさに地域の宝です。高年齢者が地域活動や就業を通じて社会とつながり、役割をもつて健康で長く活躍できる仕組みづくりは、活力ある地域社会を築く上で欠かせません。引き続き生涯現役で活躍できる地域を目指してシルバー人材センターの活動を支援してまいります。

結びに、本年が会員の皆様にとりまして実り多き一年となりますことを心より祈念申し上げ、新年の御挨拶といたします。

また、物価上昇を上回る賃金上昇を国が主導する中、働く人一人ひとりの幸せと県内経済の発展につながるよう、賃上げに取り組む中小企業の生産性向上支援や企業の取引価格適正化など産業界や関係団体と連携し、推進してまいります。

近年、身体の安全が脅かされるほどの危険な暑さや豪雨など異常気象に伴う災害リスクも高まっており、本県でも、県民の皆様への注意喚起や対策の強化に取り組んでいるところです。

会員の皆様におかれましては、本年も熱中症予



シルバー人材センター 新任理事長・会長の 抱負

公益社団法人 岩美町シルバー人材センター



理事長 中沢 政春

新年あけましておめでとうございます。

令和七年五月二十六日の岩美町シルバー人材センター総会及び総会後の理事会におきまして八名の理事、三名の監事の選任とともに、私、中沢が理事長の任を賜ることになりました。

岩美町シルバー人材センターは、町内に居住する六十歳以上の方に、臨時のかつ短期的な仕事を通じて、それまでの経験と能力を活かしていただくことで、健康と生きがいの充実、また、社会参加を通じて活力ある地域社会づくりに寄与することを目的として設立された公益社団法人です。

現在、一四四名の会員がシルバーに登録し就労、ボランティア活動、そして互助会を通じての交流等に積極的に参加いただいております。

人生一〇〇年時代と言われる今日、高齢者の価値観や生活スタイルが多様化するとともに特に少子高齢化・人口減少が進む中、定年延長なども相まって厳しい状況といわれる中、見方を変えれば人手不足の中シルバーへの期待と社会的役割はますます大きいものになっているかと考えるところです。

一方、今年、令和八年度からは一昨年十一月にフリーランス新法が施行され、当該新法に対応するた

め当センターにおいても新たな契約方式に移行することになります。

その為、その移行に向けて関係各位へ理解を得るための説明と会員には昨年より会員専用サイト「Smile to Smile」登録促進を図っており、年明けには就業会員が登録を済ませ、センターが明示する就業条件をスマホやPCで確認できる状態を目指しています。

センターを取り巻く事業環境は引き続き厳しいところではありますが、今後も会員の多種多様で豊富な経験や知識、技能を生かし、かつ、生きがいを持つて活躍できるよう多様な就業ニーズに応じた就業機会の拡大を職員一丸となつて進めてまいりたいと考えるところです。

どうぞ、皆様方の温かいご支援、ご協力を賜りまますようお願い申し上げ就任の挨拶とさせていただき



江府町シルバー人材センター



理事長 関内 正康

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年もまた、春から猛暑が続き、十月下旬にやつと温度が下がり、過ごしやすくなりました。

昨年は、特に熱中症を防ぐことに心掛け、扇風機付のベストを着用して作業時間の短縮や水分補強など、充分な休息を確保して作業を進めてまいりました。その甲斐があって、熱中症や事故もなく一年を乗り切ることができました。

また、事務局の方も新しいシステムを導入し、会員の皆さまの協力を得て稼働していますが、慣れるまでもう少し時間が必要のようです。

江府町シルバー人材センターの課題は、他のシルバー人材センターも同じですが、新規加入の会員の確保が急務です。地域の人口の減少、高齢化が進み日頃から会員獲得を意識し活動しています。気になるのが高齢化の波の影響で、シルバー人材センターの仕事が年々増加の一途を辿っています。その影響が今の会員にでていて、昨年週三日でしていた仕事が今年は週四日あるいは五日と増加しています。

これから先「仕事の申込み」を断る事態にならなければよいが??と思っています。終わりに、今年一年皆様方のご健康とご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

また、昨年は、明日は我が身ともいえる「認知症」について、人生百年時代といわれている昨今を見据えて、「新しい認知症の考え方」という題目で認知症サポート医に講演をおこなっていただき、認知症の人々が尊厳を保ち、希望を持つて暮らすために新しい認知症観について、語り合いの場を設けることができました。また、女性会員の要望もあり最近特に室内清掃、墓掃除、庭の除草、サービス関係の仕事が増えていることもあり、女性会員の活躍を期待する場面が多くなってきた現状を踏まえて、少しでもセンターに在籍して良かったと思っていただけるように、ささやかではありましたがお茶会と称し意見交換の場を設けました。

また、会員をはじめ、地域、行政、関係機関のご支援により、日南町シルバー人材センターの事業が及ばずながら活躍できることに深く感謝申し上げます。

さて、私たちの日南町は高齢化率五十五%過疎、少子高齢化が進行する中「日本の三十年後の姿」の町として多くの学術機関におけるモデル地域となっているそうです。そうした背景のなか、当センターも後期高齢者の方の要望に、比較的元気な後期高齢者の会員がお応えするというような構図にならざるをえません。何はともあれ、近年の猛暑日の増加による会員の健康、安全就業に気を配らなければいけません。作業の仕方にもひと工夫しこまめな水分、

塩分補給はもとより、朝早めに涼しい時間帯から作業して早めに作業を終える。あるいは、草刈りなど重労働はできるだけ午前中で終わり、残りの作業は翌日に回すなどして会員さんの負担を少しでも減らすように努力してまいりました。

また、昨年は、我が身ともいえる「認知症」について、人生百年時代といわれている昨今を見据えて、「新しい認知症の考え方」という題目で認知症サポート医に講演をおこなっていただき、認知症の人々が尊厳を保ち、希望を持つて暮らすために新しい認知症観について、語り合いの場を設けることができました。また、女性会員の要望もあり最近特に室内清掃、墓掃除、庭の除草、サービス関係の仕事が増えていることもあり、女性会員の活躍を期待する場面が多くなってきた現状を踏まえて、少しでもセンターに在籍して良かったと思っていただけるように、ささやかではありましたがお茶会と称し意見交換の場を設けました。

まず年頭第一に祈念するのは、会員の皆様の健康で、心を引き締めて安全就業に努めて、無事故で新しい年を乗り切っていただき、色々と厳しい状況を迎えてますが、新規会員の補充が進まない中、現会員、役員一同知恵を出し合って、地域社会の要望拡大に応えていく日南町シルバー人材センターでありたいと思います。

終わりに、皆様に本年もご支援とご協力を賜りますと共に、この一年が皆様にとって希望に満ちた一年になりますようご祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

日南町シルバー人材センター



運営委員会 会長
田邊 元己

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては新年をお健やかにお迎えの事と心からお慶び申し上げます。

また、会員をはじめ、地域、行政、関係機関のご支援により、日南町シルバー人材センターの事業が及ばずながら活躍できることに深く感謝申し上げます。

さて、私たちの日南町は高齢化率五十五%過疎、少子高齢化が進行する中「日本の三十年後の姿」の町として多くの学術機関におけるモデル地域となっているそうです。そうした背景のなか、当センターも後期高齢者の方の要望に、比較的元気な後期高齢者の会員がお応えするというような構図にならざるをえません。何はともあれ、近年の猛暑日の増加による会員の健康、安全就業に気を配らなければいけません。作業の仕方にもひと工夫しこまめな水分、

令和六年度(下半期) 事業実施状況

第三回理事会

令和七年三月二十一日（金）倉吉市において、第三回理事会を開催した。

議案第一号

令和六年度収支補正予算書（案）について

議案第二号

令和七年度事業計画（案）について

議案第三号

令和七年度収支予算書（案）について

議案第四号

公益社団法人鳥取県シルバー人材センター連合会就業規則の一部改正（案）について

議案第五号

公益社団法人鳥取県シルバー人材センター連合会職員給与規程の一部改正（案）について

議案第六号

公益社団法人鳥取県シルバー人材センター連合会議案第七号

公益社団法人鳥取県シルバー人材センター連合会議案第八号

公益社団法人鳥取県シルバー人材センター連合会議案第九号

公益社団法人鳥取県シルバー人材センター連合会議案第十号

役員賠償責任保険の加入について

第一回理事会

令和七年六月四日（水）倉吉市において、第一回理事会を開催した。

議案第一号

令和七年度定時総会（案）について

議案第二号

令和六年度事業実施報告書（案）及び収支計算書

令和七年度(上半期) 事業実施状況

令和七年度定時総会

令和七年六月二十日（金）倉吉市にて定時総会を開催し、すべての議案が原案どおり承認された。

議案第一号

令和六年度事業報告承認の件

議案第二号

令和六年度決算報告承認の件

【監査報告】

議案第三号

定款変更の件

議案第四号

公益社団法人鳥取県シルバー人材センター連合会会員規程及び厚生労働省鳥取労働局委託事業推進委員会規程の一部を改正する規程（案）について

議案第五号

公益社団法人鳥取県シルバー人材センター連合会議案第六号

公益社団法人鳥取県シルバー人材センター連合会議案第七号

公益社団法人鳥取県シルバー人材センター連合会議案第八号

公益社団法人鳥取県シルバー人材センター連合会議案第九号

公益社団法人鳥取県シルバー人材センター連合会議案第十号

臨時理事会

令和七年六月二十日（金）倉吉市において、定時総会終了後、臨時理事会を開催した。

議案第一号

公益社団法人鳥取県シルバー人材センター連合会議案第二号

会長、副会長及び常務理事の選任について

（案）について
【監査報告】

議案第三号

令和七年度収支補正予算書（案）について
議案第四号

公益社団法人鳥取県シルバー人材センター連合会旅費規程の一部改正（案）について
議案第五号

公益社団法人鳥取県シルバー人材センター連合会安全・適正就業推進委員会規程、就業機会開発推進委員会規程及び厚生労働省鳥取労働局委託事業推進委員会規程の一部を改正する規程（案）について
議案第六号

公益社団法人鳥取県シルバー人材センター連合会第十四期理事及び監事候補者の選考について
議案第七号

定款変更の件

公益社団法人鳥取県シルバー人材センター連合会議案第八号

公益社団法人鳥取県シルバー人材センター連合会（以下連合会という。）の役員の報酬等及び費用に関する規程の一部改正について
議案第九号

第一回事務局長会議

令和七年七月四日（金）オンライン会議（ZOOM）方式で、第一回事務局長会議を開催した。

議題

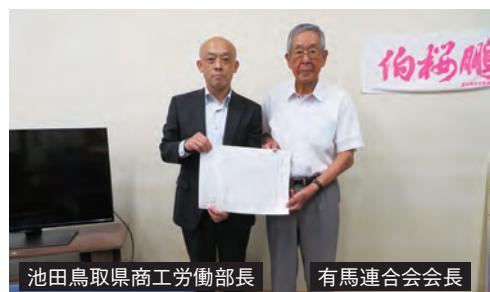
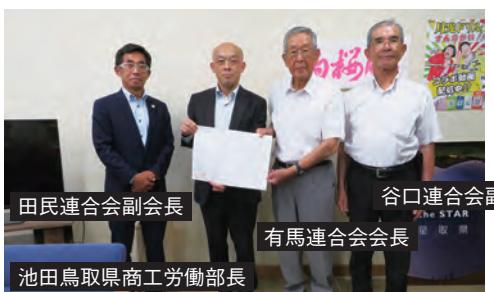
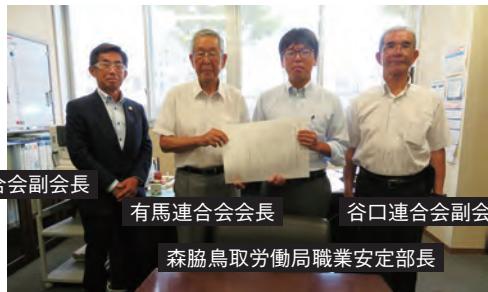
- (一)第一回都道府県シルバー連合事務局長会議伝達
- (二)今後の連合会主催の主な会議等の日程について

第一回事務局長会議

令和七年十月二十四日（金）オンライン会議（ZOOM）方式で、第二回事務局長会議を開催した。

議題

- (一)第二回都道府県シルバー連合事務局長会議伝達
- (二)今後の連合会主催の主な会議等の日程について



第一回安全・適正就業推進委員会

四月二十二日（火）倉吉体育文化会館小研修室で安全・適正就業推進委員、安全・適正就業指導者、安全パトロール担当者による合同の第一回安全・適

正就業推進委員会を開催し、議題は原案どおり承認された。（出席者二十一名）

議題

- 一 令和六年度事故（傷害・賠償）状況について
- 二 令和七年度安全・適正就業対策実施計画（案）について
- 三 作業現場の指導事項、実施方法、適正な請負就業について
- 四 各センターの取り組みについて
- 五 その他

第一回安全・適正就業推進委員会

七月八日（火）オンライン開催、議題は原案どおり承認された。（出席者十四名）

議題

- 一 令和七年度事故（傷害・賠償）発生状況について
- 二 草刈作業の飛び石対策と剪定作業の三脚使用について
- 三 令和七年度安全・適正就業研修会について
- 四 その他

安全・適正講習会

令和七年度の安全就業講習会は、東・中・西部地区で医師、保健師、歯科衛生士による「嚥下障害、オーラルフレイル、誤嚥性肺炎の予防とケアについて」を実施した。

西部地区

十一月四日（火）

米子広域シルバー人材センター

参加者十六名

中部地区

十一月六日（木）

倉吉体育文化会館

参加者十二名

東部地区

十一月七日（金）

鳥取市シルバー人材センター

参加者十七名

弘様より「刃物で飛び石事故対策について」の演題で講話をいただいた。

その後、三センターから事例発表があった。

演題「シルバー会員の就業環境について」

公益社団法人岩美町シルバー人材センター

理事長 中沢 政春

演題「安全・適正就業の取り組みについて」

公益社団法人琴浦町シルバー人材センター

事務局長 浅田 朋典

演題「境港市の草刈の現状と心構えについて」

公益社団法人境港市シルバー人材センター

理事 石井 勝彦

最後に今年度から理事になられた谷尾大山町SC理事長による「安全・適正就業宣言唱和」を参加者全員で唱和し、閉会となつた。



有馬会長挨拶



安全就業優良表彰
岩美町シルバー人材センター



琴浦町SC浅田事務局長



岩美町SC中沢理事長



講師 (株)SMサービス影山雅弘氏

令和七年七月二十五日（金）倉吉体育文化会館大會議室にて総勢七十一人の参加者で令和七年度安全・適正就業研修会が開催された。

連合会有馬会長の開会挨拶に続き、令和七年度全シ協「安全就業優良表彰」を受賞された岩美町シルバー人材センターに伝達表彰式を行つた。

続いて、賠償事故の最多作業における対策として山陽金属株式会社・株式会社SMサービスの影山雅

令和七年十月二十二日（水）倉吉体育文化会館にて「令和七年度経験交流大会」を開催し、安田秀樹常務理事の開会あいさつ後、来賓として鳥取県労働局職業安定部長森脇隆臣様にご出席、祝辞をいただきました。基調講演は剪定作業における事故対策として鳥取県立産業人材育成センター米子校の北村造園科

令和七年度経験交流大会



大山町SC谷尾理事長



境港市SC石井理事



労働局森脇職業安定部長



安田常務理事



鳥取市シルバー人材センター
奥田理事長



北村造園科講師



岩美町シルバー人材センター
有澤事務局長



大山町シルバー人材センター
谷尾理事長



八頭町シルバー人材センター
木下理事長

講師による「造園作業における安全衛生」の内容で具体的な安全作業について講演をいただいた。

その後、鳥取市シルバー人材センター奥田理事長（理事長就任一年を経過して）、八頭町シルバー人材センター木下理事長（七十五のキセキ）、大山町シルバー人材センター谷尾理事長（安全・適正就業雰感）、岩美町シルバー人材センター有澤事務局長（事務局長に就任して）から講話ををしていただき、各シルバーの現状と安全就業の取り組みや人との出会いがシルバー人材センター加入のきっかけとなったことなど、今後のセンター運営の参考になり、参加者全員で情報共有をことができた。



令和7年度 高齢者活躍人材確保育成事業

各種技能講習の開催

今年度の高齢者活躍人材確保育成事業は、県内の元気な高齢者に、人手不足分野や現役世代を支える分野などで就業して活躍いただくために、8種類の技能講習のほか、就業体験、職場見学、セミナーを計画・実施しました。

地区	講習名	開催地	日程	日数	定員	受講者	修了者
東部	刈払機取扱者安全衛生講習 (草刈技能講習)	鳥取	6月25日(水)	1	10	5	5
	剪定技能講習	鳥取	7月15日(火)～16日(水)	2	10	13	12
	障子張替講習	鳥取	9月 4日(木)	1	10	14	14
	介護補助講習	鳥取	10月 7日(火)～8日(水)	2	10	9	9
	ハウスクリーニング講習	鳥取	11月 5日(水)～6日(木)	2	10	7	7
中部	刈払機取扱者安全衛生講習 (草刈技能講習)	湯梨浜	6月11日(水)	1	20	14	14
	剪定技能講習	倉吉	6月19日(木)～20日(金)	2	10	5	5
	チェーンソー安全講習	倉吉	7月30日(水)	1	20	15	15
	障子張替講習	倉吉	9月11日(木)	1	10	9	9
西部	刈払機取扱者安全衛生講習 (草刈技能講習)	米子	5月27日(火)	1	10	9	9
	剪定技能講習	南部	6月 4日(水)～5日(木)	2	10	19	19
	ハウスクリーニング講習	米子	7月 1日(火)～2日(水)	2	10	7	6
	スマホ応用講習	米子	8月20日(水)	1	10	10	10
	障子張替講習	米子	9月18日(木)	1	10	14	14
合計	14			20	160	150	148



剪定技能講習・南部



刈払機取扱者安全衛生講習・湯梨浜



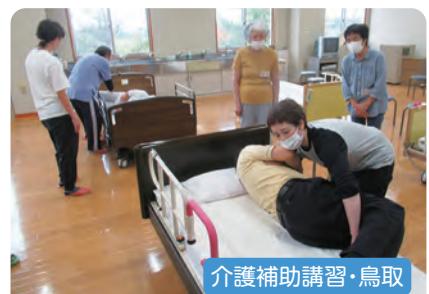
刈払機取扱者安全衛生講習・鳥取



スマホ応用講習・米子



チェーンソー安全講習・倉吉



介護補助講習・鳥取



障子張替講習・米子



剪定技能講習・倉吉



ハウスクリーニング講習・鳥取

就業体験・職場見学・セミナー等の開催

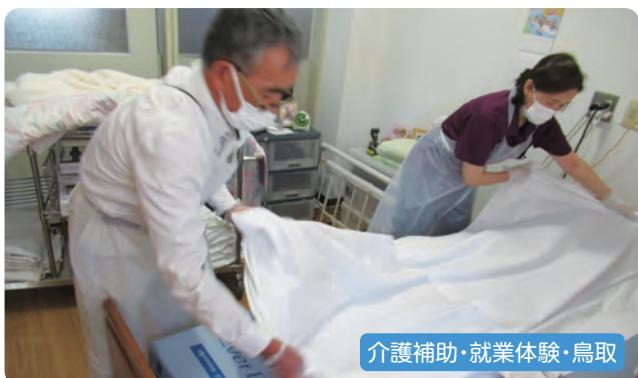


就業体験は、介護施設の協力を得て開催しました。

職場見学は、センターの現場の協力と依頼者の理解を得て開催しました。

■就業体験

地区	就業体験名	開催地	日 程	日数	定員	参加者	会 場
東部	介護補助・就業体験	鳥取	10月 9日(木)	1	10	9	高草あすなろ
西部	墓掃除・就業体験	米子	7月 3日(木)	1	5	4	米子市両三柳地内墓所
合計	2			2	15	13	



介護補助・就業体験・鳥取



墓掃除・就業体験・米子

■セミナー

地区	就業体験名	開催地	日 程	日数	定員	参加者	会 場
東部	整理収納教室	鳥取	10月29日(水)	1	20	28	とりぎん文化会館
中部	クリスマスキャンドルアレンジメント教室	倉吉	11月27日(木)	1	20	17	倉吉体育文化会館
西部	クリスマスキャンドルアレンジメント教室	米子	12月 3日(水)	1	20	43	米子市文化ホール
合計	3			3	60	88	



クリスマスキャンドルアレンジメント教室・倉吉



整理収納教室・鳥取



クリスマスキャンドルアレンジメント教室・米子



周知・広報活動

1 テレビCM、FMラジオによる広報活動

TVCMIは、おばあちゃんと孫の設定による会員募集のCMを作成し、民放テレビ局3社で放送しています。

FMラジオ2局で、センターの説明と入会の呼びかけを行っています。



3 チラシの配布による広報活動

表面に会員・仕事募集中、裏面に技能講習等開催予定を掲載したチラシを作成し、公共機関等に配布しました。



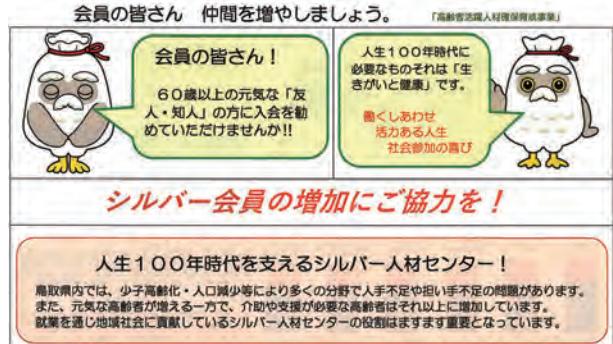
6 デジタルサイネージ広告による広報活動

鳥取市、倉吉市、米子市内交差点及び大型商業施設に設置された大型デジタルサイネージを活用した広報活動を実施しています。



2 会員への働きかけ

入会勧誘用チラシを作成し会員に配布、会員の知人等に入会を呼びかけてもらいました。



4 新聞折込チラシによる広報活動

毎日曜に新聞折込される「求人情報紙」に、会員・仕事募集及び技能講習開催の案内等の広告を掲載しています。



5 経済団体広報紙等へ仕事募集の広告掲載による広報活動

商工5団体の広報紙に仕事の募集広告を掲載しました。

また、「県政だより」に技能講習開催等の広告を掲載しています。



技能講習等開催案内「県政だより」



技能講習に参加して

技能講習を受講された方々の声をお届けします。

ハウスクリーーング講習を受講して



公益社団法人
米子広域シルバー人材センター
安達 毅



以前から六十歳になつたらシルバー人材センターに入会して、地域社会貢献ができればと考えて、話をうかがうと色々な講習があることを知り、実際、今の自分に何ができるのか分からないので、色々な講習を受講してみて判断すれば良いと思い考えました。

中でも、私は名古屋で約二十年某フランチャイズ加盟店で清掃関係の仕事に携わっていたので、ある程度は自信があったのですが、仕事を辞めてからも約二十年とブランクもあったので「ハウスクリーーング講習」を受講させていただきました。

受講生はほとんどが女性の方でした（男性のする仕事ではないのかも？と思いました）が、道具等が当時やっていた物と地位変わったのか等知りたかった事もあつたので、講習は大変参考になりました。

講習内容としては、清掃に関する基本的な考え方や汚れと洗剤の基本的な関係等、私にとつて基本的な事の再確認ができました。後作業の仕方、段取りの考え方等も再確認できました。

実技については、各作業箇所での作業の進め方、作業ポイント等教わった事を実践し、作業することで新たな気付きもありました。実技で使わせてもらつた施設がまだ比較的新しい所で、酷い汚れではなかつたので物足りなさもありましたが良かつたとは思います。

講師の先生も言つておられたのですが「この仕事は、お客さまに『きれいになつた。ありがとう』と言つてもらえる事にやりがいがある。」私もそう思つています。

受講された方の中には、すでに仕事をされている方もおられ、シルバーの仕事は色々と制約はあるが樂しいとおっしゃっていました。

今回受講して改めて、大変だけどこの仕事の良さを感じる事ができました。



障子好きかも！
と、存在感が変わりました。

次に実技に入りますが、

最初に手順、道具の使い方、注意点などを学習した後に、

グループに分かれて実習をしました。和気あいあいに、同じ程度の初心者が集まりお互いに声をかけあつて、目視して、順調に仕上がりがつて行つて、仕上がりの達成感も感じて樂しい作業ができました。



しかし、点検をしていただいたら、カットが曲がつて、端のサイズが偏つて、角の直角カットが丸くなっている等のミスが散見されました。頭で分かつたつもりでも、手が正確に動いていなかつたことに驚きました。

参加された皆さん、もう一枚、もう一枚と、残つてある障子を張らせてほしくて大変盛り上がつていました。私も大変楽しかったです。

今後も、仕事なり自宅なりで、障子を張る機会があれば、できなかつたことをできるようにして精進していきたいと思います。この研修が受けられたことに感謝いたします。ありがとうございました。

今回の講習では、プロのコツや更なる技術などを学べるのだと楽しみに受講しました。

まずは、テキストにて障子の種類、貼り方の種類などを学習し、全然頭の中に存在していなかつた障子に

対して、障子いいかも！



シルバー人材 センターの紹介

公益社団法人
岩美町シルバー人材センター

事務局長 有澤利英

岩美町は鳥取県の最東北端に位置し、「山陰海岸国立公園」に指定されている「浦富海岸」があります。また、「山陰海岸ジオパーク」の一部として登録され、岩井温泉やカキツバタ群落、旧岩美鉱山なども含まれており、岩美町はまち全体がジオパークとなっています。人口は一万一千人程ですが、「海と山と温泉」の自然豊かな町です。

また、冬の味覚の王者である松葉がにの漁獲量日本一を誇る町でもあります。

当シルバー人材センターは、今年度創立三十八年目、法人化してからは二十三年目となりました。

小さな町ですので、大きな企業はあまりなく、一般家庭からの草刈、草取り、剪定など外仕事が中心で、どうしても冬場は就業実績が頭著に落ち込みます。

それをカバーすべく、独自事業に取り組んでいて、十五年前より正月用のしめ飾りやミニ門松を製作し、販売しています。中でもしめ飾りは、以前は



正月飾り

稻藁とマコモタケの葉の二種類を使って、正月飾りを作っていたのですが、今は岩美町特産品のマコモタケの葉のみを使用して製作しており、イグサのようないい匂いがして、癒しの効果も抜群です。各自が綺つたものを十二月に持ち寄り、皆で飾り付けをしていきます。雪の降る前に会員たちで山の中からミニ門松や門松寄贈の竹の切出しを行い、飾りつけに使う裏白採取に出かけます。少し運動不足になるこの時期、とてもいい運動になります。マコモタケには神が宿るとされており、縁起のいい飾りとして大変好評をいただいています。

また、公共施設の草刈・清掃等のボランティアと二拠点（役場、道の駅）に門松寄贈をしています。

六月には毎年グラウンドゴルフ大会、昨年度より三月にボッチャ大会を開催して会員同士のつながりを大切にし、就業ばかりではなく、リクレーション



親睦会

活動にも力を注ぎ、親睦を図ついただき、会員獲得のみならず、退会抑制にも力を注いでいきたいと考えています。

また、本年度全シ協より会員の安全就業に尽力したとして優良賞をいただきました。これを機により一層安全就業に注力し、「安全はすべてに優先する」を肝に銘じて、生涯現役をシルバーでお過ごしいただきたいと思います。

江府町は大山の南側に位置し、人口は二五〇〇人と小さな町です。

シルバー人材センターは平成九年に設立され、江府町社会福祉協議会に統合されシルバー事業として現在活動しています。

会員は五十名、請負事業と派遣事業で構成され、請負事業は草刈りを中心に行なうる。冬は町から委託された除雪にと寒い中頑張っています。

派遣業務は、朝の学校通学の支援や特別支援学校の通学支援、老人介護施設の送迎など車を中心とした派遣事業を頑張っています。

江府町は大山の南側に位置し、人口は二五〇〇人と小さな町です。

シルバー人材センターは平成九年に設立され、江府町社会福祉協議会に統合されシルバー事業として現在活動しています。

会員は五十名、請負事業と派遣事業で構成され、請負事業は草刈りを中心に行なうる。冬は町から委託された除雪にと寒い中頑張っています。

派遣業務は、朝の学校通学の支援や特別支援学校の通学支援、老人介護施設の送迎など車を中心とした派遣事業を頑張っています。



適正就業講習会



草刈メンバー



草刈集積作業

江府町シルバー人材センター セントラル人材 シルバー人材 センターの紹介

事務長 小 谷 幸之介

メンバーは少ないのですが、和気あいあいと作業を進められ会員同士仲良くやっています。しかし、町は小さく人は確実に少なくなっています。町外にでられた方の注文と町内の注文をこなすのがやっとの状況です。どこの町も一緒で、今後も会員拡大、安全就業に努めるとともに、適正就業ガイドラインの目的に沿いシルバー人材センターで働く高齢者の適正な就業の確保に努めてまいります。

シルバー人材 センターの紹介

公益社団法人 倉吉市シルバー人材センター

事務局長 橋 本 央

鳥取県中部に位置する倉吉市は、白壁土蔵群が広

がり、国的重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。白壁と赤瓦が連なる風景は「小京都」とも呼ばれ、観光客に親しまれています。温泉資源も

豊かで、市街地から車でほど近い場所には「関金温泉」があります。また、鳥取県立美術館の開館・谷口ジロー氏原作の「遙かな町へ」の映画ロケも行われ、県内外の観光客より関心を集めているところです。

当センターは、昭和六十二年十月一日に設立され、三十八年経過しますが令和六年度末には、会員数二六三名と減少傾向にあります。また、受注件数も減少する中、契約金額は、請負九千四百十一万円余と前年を上回ることができました。

会員数の減少が受注件数の減少へ直接影響があると考え、会員の増加に近年力を入れ、毎月定例の入会説明会のほか各地区のコミュニティーセンター等での出前説明会を年数回実施しています。全戸への

チラシの配布により、市内くまなく「仕事説明会」の開催を知っていますが、近隣のコミュニティーセンターへ足を運んでいただいております。

普及啓発活動の一環として、毎年十月に会員約六十名と役職員による公共施設での奉仕作業を行っています。主に草刈となりますが、手取り除草・刈込剪定作業で地域へのPRを安全適正就業については、毎月安全パトロールを実施し、安全装具の徹底、就業現場の安全性等の注意報告、就業会員においては、各職群班による「安全推進計画書」に基づく安全対策の推進を進めながら取り組んでいるところです。

また、シルバー事業とは別に、倉吉市から委託された管理機関として市が行っている「倉吉市介護ボランティア事業」の窓

口業務も行っています。シルバー会員のみならず六十歳以上的一般市民の方も対象としたボランティア事業で、受け入れ施設の案内・会員初期講習会・行政への申請手続き等の事務処理を行います。

今後も引き続き、会員増強の為の普及啓発・事故のない就業に努めてまいりたいと考えております。



智頭町シルバー人材センターは、平成二十五年四月に公益社団法人となり現在に至っております。令和七年九月末現在の会員数は一八一人（男性一〇三人女性七十八人）です。会員の増強には努めていますが、雇用延長及びフルタイム希望の人が年々増えており入会実現には苦戦しております。当センターの請負・委任事業の令和六年度の実績は、二千万円弱でほぼ前年度と同じでした。

派遣事業については九五〇万円程度で前年度より二十五%程度伸びましたが、これは公共工事に伴う遺跡発掘作業がありました。当センターの特徴的なものとしては、自家用有償旅客運送及び森のミニデイの事業があげられます。

自家用有償旅客運送は、バス及びタクシーが運行しているいわゆる交通空白地域の解消と高齢者及び交通弱者の社会参加を容易にするため智頭町が行っている共助交通と連携して運行しており、乗降場所が限られておらずほぼ玄関先で乗降できることか

公益社団法人
智頭町シルバー人材センター

事務局長 寺坂英之



ら利用者に喜ばれています。

また、森のミニデイ「杉の郷」は百歳体操などを通じて高齢者が可能な限り自宅で自立した日常生活が送ることができるよう、自宅にこもりきりの高齢者の孤独感解消や身体機能の維持、家族の介護負担の軽減等を目的に運営し介護予防に寄与しています。

安全・適正就業の推進についてですが令和七年度においては、残念ながら転倒に伴う傷害事故及び飛び石による損害賠償事故が発生いたしております。

このため、その都度安全・適正就業推進委員会を開催し同種作業者に作業現場で口頭での注意喚起し、さらに事務局だよりでも安全就業の啓発を行いました。

今後は一層の安全・適正就業の推進に努めたいと思います。



ボランティア作業



合同パトロール

会員の広場

前職の経験を活かして

公益社団法人
琴浦町シルバー人材センター

吉田俊明

シルバーに入会して三年
が過ぎました。

現在は草刈の班長として、公共の大きな現場から一般家庭の庭先などたくさんの中の現場で草刈りをしています。

草刈り現場では、急な機械トラブルが起こることもありますが、前職の経験を活かしその様なトラブルにも対応したり、中には班員の機械メンテナンスや修理まで行つたりもしています。

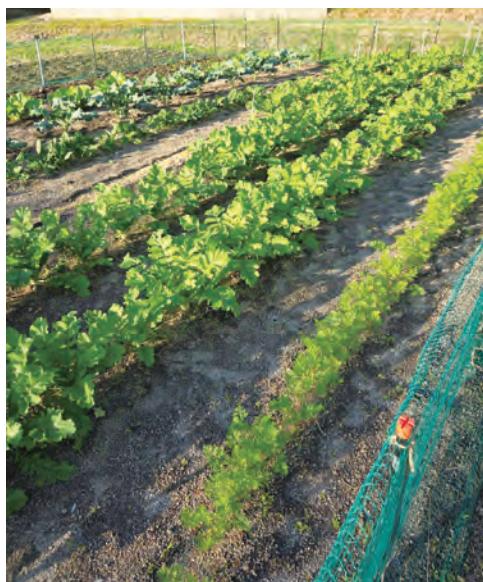
シルバーの仕事は、現在草刈を中心に行っていますが、簡単な大工仕事や木切



作業もできる範囲で行っています。

前職で得た技術や知識をシルバーで活かし、それが町民の喜びに代わるところにとてもやりがいを感じています。

また、草刈においてもたくさんの班員と一緒に仕事をすることで、新たな仲間ができ、毎日楽しく和気あいあいと仕事ができる喜びを感じています。班長としてできることは限られますが、班員が安全に仕事ができるように、また、楽しく仕事ができるようにこれからも務めていきたいと思います。



自家菜園

センターの仕事を始めて、丸六年が経ちました。今は月に七日、八日程度働いており、これくらいが自分にはちょうどよい加減かなと思っています。仕事以外の日には、主に畠作業（家庭菜園）をやっていますが、その大半の時間が草取り作業でしょうか。

みもあります。

スポーツの話ですが、陸上競技が大好きで、毎年、マスターズ陸上の県大会や中国大会などに参加することを楽しみとし、最近は円盤投げや幅跳びなど、主にフィールド種目に出演しています。参加することで競技者仲間らと親しくなり、交流が広がる楽し

いります。その他にも、絵画、工芸、英会話などをも究めたいのですが、なかなか進んでないのが現状。欲張るばかりで、どれもが浅い今まで終わってしまわないよう、時間を有効に活用していきたいと思っています。

若いときから旅行好きで、特に神社仏閣、城廓の歴史ある建造物巡りに興味深く、京都や奈良方面へよく出掛けます。地元の三朝町には国宝・投入堂で有名な三徳山三仏寺もあり、また、隣の湯梨浜町には穴場的な存在の羽衣石城があります。ここへは昔、子供会の遠足でよく訪れていましたが、昨年には友人と、なんと五十年ぶりに登りました。登山口の駐車場から四十分ほどの登山で天守閣のある山頂へとたどり着きます。ここからの眺めは県下でも最高クラスと言われていますが、なぜか地元の人の認知度は低く、まだ登ったことのない人もたくさんおられ

山に魅せられて

会員の広場

三朝町シルバー人材センター

天野直人



野菜は、いろいろな種類を作っていますが、最近は野生動物による被害が増えてきたため、動物たちに人気のサツマイモ、カボチャ、メロンなどは作らないこととし、借りている畠も半分を返上することとしました。

いくら防護ネットを張っていても、目当ての作物があれば最終的には破つたり倒したりして侵入してきます。私の場合は趣味で野菜作りをしているようなものなので、メッシュ柵のような頑丈なものまで設置する気もなく、動物たちとは知恵比べをしながら共存しています。楽しみながらの畠仕事は健康にもよく、何よりも収穫の喜びは格別です。



愛猫



羽衣石城

趣味のひじこす



適度な運動と

趣味の付き合い



公益社団法人
米子広域シルバー人材センター
安 藤 宏 二

シルバーに会員登録をして四年半、主にお寺の墓地の古くなつたお供え花を回収する作業などをしています。就業もできる限り午前中に終了することを目指し、午後からは趣味や運動の時間に充て楽しく暮らしています。

四十三歳から始めたバドミントンを今もしています。年齢に応じた動きしかできませんが（下手です）、良い汗をかくことができます。週に二回、午後二時から二時間、午後八時から二時間で二回練習しています。（ローカル大会も出ています）

冬季はスキー場に入り浸り状態になり、近県の仲間が集合しコブ作りから（モーグル擬き）コブの中板を左右に振り振り一日中遊び廻ります。

そのほかに海釣です。黒鯛、グレの時節等有ります。また、年齢的にハマっているのがカヤックフィッシングです。離着岸時が一番神経を使うところで

すが、風速3m以下、波高30cm以下の風状態のみ出航となり安全管理に気を付けています。こういう日和は、出港時以外にも多数の仲間が集まっています。自分は動力移動です。

こんな感じで知人の農作業支援、農機具修理手入れ等をしながら、健康管理をしているつもりで、センターの仕事と趣味の両立を続けていきたいと思います。



趣味のひじこす



私のわやく遊び

公益社団法人
北栄町シルバー人材センター

橋 田 良 一

での使われ方
を想像して、
ロマンを楽し
みました。

常日頃、村内での世間話（病院と年金）だけでなく、何か外の刺激と接したいという思いと、小遣い欲しさの為、シルバー会員として、公民館の夜間受付係を週二日やらせていただいています。これと合わせ、私の「わやく遊び」を紹介させていただきます。

● 散歩

ラジオ（NHK第2）を聴きながら、ベルトにゴルフクラブをさして海岸の波打ち際を自然散策しながら三十分くらい歩きます。

海の浸食状況、天神川の川尻変化、海外からの漂流物、流木、砂鉄、土器など、坂本九ちゃんの歌にあるように、下を向いて、面白いものがないかなーと歩きます。

何回かの拾つたもので、北栄町公民館まつりの出品作品へと繋がりました。（自己満足でしょが！）

時に珍品として、古墳時代（一五〇〇年前）の土師器小壺（自己鑑定）を拾つた時には、当時の生活



バナナの花とバナナ

● 趣味の園芸

定年後、ビニールハウス（三十m）を自作で組み、ぶどう・バナナ・パッションフルーツ・ライチ（未果実）などを植えています。

一年中テントを外さず、冬はストーブを出してい

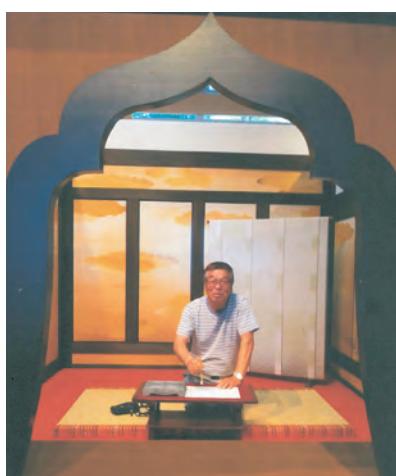
る為か、仲間がメダカ（風呂沿槽二個）及び野菜などを持ち込んで来て、雑談をしています。



公民館まつりにて

● 書道

以上、こんな事をしながら、男の三悪のひとつ、晩酌の楽しみが絶えないように、動くように心がけています。



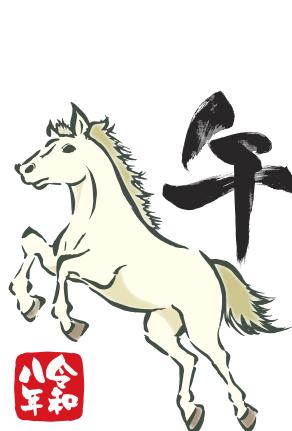
書道



橋田作品

公益社団法人 鳥取県シルバー人材センター連合会 正会員名簿

名 称	代表者	〒	所 在 地	電話番号	F A X
(公社) 鳥取市シルバー人材センター	奥田 恒久	680-0845	鳥取市富安2-104-1	0857-22-0050	0857-22-0051
(公社) 米子広域シルバー人材センター	亀岡 吉郎	683-0811	米子市錦町1-110	0859-32-2633	0859-32-5823
(公社) 倉吉市シルバー人材センター	田民 義和	682-0816	倉吉市駄経寺町2-8-1	0858-22-0870	0858-23-6101
(公社) 境港市シルバー人材センター	米村 健治	684-0034	境港市昭和町11-22	0859-47-4540	0859-47-4541
(公社) 南部広域シルバー人材センター	有馬 均	683-0351	西伯郡南部町法勝寺170	0859-66-4011	0859-66-5330
(公社) 智頭町シルバー人材センター	谷口 辰夫	689-1402	八頭郡智頭町智頭1795-1	0858-75-0170	0858-75-2366
(公社) 岩美町シルバー人材センター	中沢 政春	681-0065	岩美郡岩美町新井269	0857-72-2511	0857-72-2512
(公社) 湯梨浜町シルバー人材センター	米村 繁治	682-0723	東伯郡湯梨浜町久留98-4	0858-35-4130	0858-35-4130
(公社) 琴浦町シルバー人材センター	種子 光幸	689-2316	東伯郡琴浦町下伊勢196-3	0858-52-1001	0858-52-1004
(公社) 北栄町シルバー人材センター	日置 勝彦	689-2103	東伯郡北栄町田井46-2	0858-36-6220	0858-36-6227
(公社) 大山町シルバー人材センター	谷尾 良	689-3332	西伯郡大山町末長269-1	0859-53-4787	0859-53-1310
(一社) 八頭町シルバー人材センター	木下 晴正	680-0463	八頭郡八頭町宮谷254-1	0858-72-3351	0858-72-3361
江府町シルバー人材センター	関内 正康	689-4401	日野郡江府町江尾2069	0859-75-2942	0859-75-3900
日南町シルバー人材センター	田邊 元己	689-5211	日野郡日南町生山397-1	0859-82-0223	0859-82-6058
三朝町シルバー人材センター	田渕 忠昭	682-0121	東伯郡三朝町大瀬1110	0858-43-1883	0858-43-1883



表紙に寄せて

琴浦町菊港に、世界的に有名な彫刻家流政之氏の三体の石像の彫刻が、荒波の日本海を向いて立っています。この彫刻は白のみかけ石を用いたもので、高さが四・三三メートルあり、昔の「旅姿」を象徴し、見る人々に深い想いをいたかせ、晴れた日、雨の日、嵐の日、四季それぞれに表情を変えて我々に生きる希望と勇気を与えてくれます。

あとがき

あ
と
が
き

今回も、関係各位のご協力によりまして第四十号の発行を迎えることができました。厚くお礼申し上げます。

昨年は、特に身体の安全が脅かされるほど危険な暑さや集中豪雨など異常な気象が続きましたが、就業されている会員の皆様、センターの皆様及び就業先の皆様にもご理解・ご協力をいただきながらシルバー事業に取り組むことができたのではないかと考えております。

また、日本で二十年ぶりに大阪・関西万博が開かれ大盛況の中で閉会となりました。多くのシルバー関係者の皆様もたくさんの思い出を作られたのではないかでしょうか。

さて、人生100年時代といわれる今日、少子高齢化・人口減少が着実に進んでいますが、高齢者の価値観や生活スタイルが多様化するなかでシルバー会員は様々な思いでシルバー活動に取り組んでおられます。このため、できるだけ会員の声や活動、そしてセンター活動の状況などを多くお伝えできるような編集を心掛けました。

原稿作成にご協力いただきました会員の皆様並びにセンターの皆様に感謝申し上げます。引き続き、シルバー事業の取り組み等を積極的に発信するよう取り組んでまいります。

最後に、令和八年が、皆様にとってより良い年になりますようお祈り申しあげます。

